

信濃機工株式会社

■平成24年度テーマ

高圧クーラント装置用スクリーポンプの開発

■平成24年度概要

各種工作機械に使用される高圧クーラント装置に搭載される高圧ポンプにおいて、近年小型クーラントポンプの需要が急激に伸びている。しかし、このポンプは現在全て海外（欧州）メーカーの輸入品に頼っており、コストと供給が課題となっている。そこで、小型クーラントポンプを自社で開発し、工作機械業界へ安価な高圧クーラント装置を安定的に供給することを目指す。

■平成24年度分類

＜事業類型＞ 試作開発＋設備投資

＜競争力強化の形態＞ ニッチ分野特化型

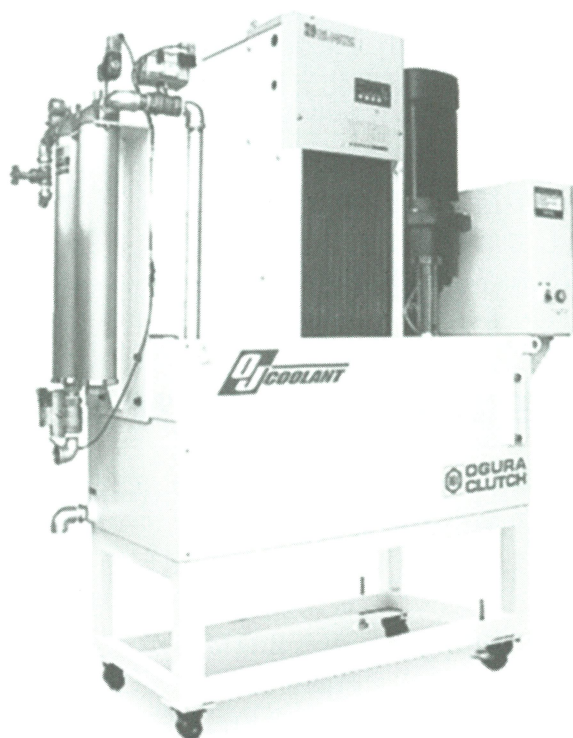
＜22分野技術＞ 切削加工

■事業の概要と成果

海外メーカーの輸入品に頼っている高圧クーラント装置用小型クーラントポンプを、自社開発した。

その成果、市場の要求性能を満たす製品の目途がついた。今後、耐久性の確認、製造コストの削減を推進し、工作機械業界に安価な高圧クーラント装置を供給することを目指す。

また、現在は量産用設備も整い、供給体制も確立され出荷が一部始まっている。



好機逸すべからず

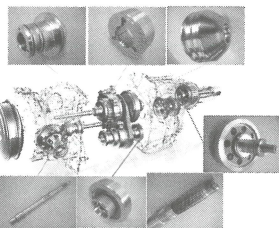
「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

信濃機工株式会社（坂城町）

下請けと自社開発商品の両輪で大きな存在感を示す、長野県でもユニークな企業への飛躍をめざして。

巨額設備投資でスバルに食い込む

「スバル自動車部門サプライヤーであるとともに、自社開発商品も伸ばしていく。この2段階で世の中に浮上したいと考えています」。西澤光雄社長はそう話し、下請けと自社開発商品の両輪で大きな存在感を示す、長野県でもユニークな企業への飛躍をめざしています。



富士重工向けCVT部品

信濃機工は、1971（昭和46）年、西澤社長が3年前に自ら設立に関わった会社から独立して設立し、前職で手がけていたカーエアコン用電磁クラッチの製造を中心に受注を伸ばし、技術力を高めるとともに企業基盤を固めてきました。

しかし下請けとして1社依存体制に不安を感じ、技術力をアピールして富士機械（富士重工）のスバル自動車部門にアプローチ。「83年から足しげく通い、84年暮れにようやく受注を獲得できました」。現在、売上構成比でスバル部門が70%を占めるメイン顧客。CVTなど重要基幹部品のサプライヤーとして、スバルグループ内での存在感も高めています。

そこに至るまでには技術力の向上に加え、積極的な設備投資がありました。「複合機械を中心とするNC旋盤が350台以上。これは県内でも飛び抜けています。しかしこれがないとスバルの難しい部品が作れないんです」。

驚くのはリーマンショックとその後の東日本大震災等厳しい経済状況にも関わらず、2010年1.5億円、11年2億円、12年13億円、13年1.5億円と続けて行った巨額設備投資。スバルの増産体制に応えるためでしたが、商工中金長野支店、日本政策金融公庫松本支店はじめ金融機関の支援を得て実施にこぎつけました。

生き残るために若い人材を強化

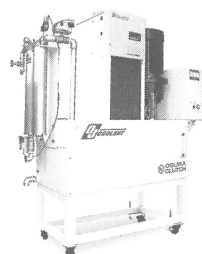
現在策定中の中期3カ年経営計画では、スバルの量産体制への対応とともに、ものづくり補助金に採択された国産初の「小型クーラントポ

ンプ」（これからの高圧ポンプの主流となる）の開発と販売を柱としています。

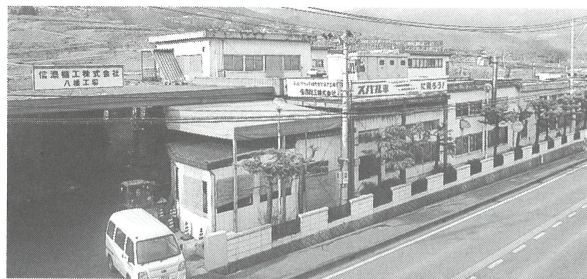
同社では以前から各種工作機械用高圧クーラント装置を製造していますが、ここに搭載される小型クーラントポンプは海外製品が主流。今後多方面への利用が期待されるこのポンプを自社開発することでコストダウンと供給体制を強化し、工作機械市場でのシェア拡大をめざしています。信州大学工学部と産学連携で進めてきた開発は詰めの段階。14年6月には韓国メーカーへのOEM供給も始める予定です。

開発・製造の現場を担うのは人材。西澤社長は新卒、中途を含め、若い人材の採用に力を入れています。開発部門には大卒社員を補強する一方、高卒社員の採用にも積極的で、13年度は10名を採用しました。「これから少子高齢化で若者の採用が難しくなる。会社が生き残るために若い人材を強化しているんです」。

“超大型”設備投資で厳しい資金繰りが続く中、課題はいかに不良の発生を抑えるか。「社員全員が意識を高め不良を減らそう。それで利益が上がればみんなに還元する。そのためにまず整理整頓から始めようと社員に言っています」と西澤社長。世の中に浮上する推進力は、ここにあるようです。



高圧クーラント装置



信濃機工株式会社

代表者 代表取締役 西澤光雄
創 業 1971（昭和46）年12月
資 本 金 9,000万円 従業員数 280人
本 社 埴科郡坂城町大字坂城1984-1

TEL0268-82-3738 FAX0268-82-9469

事業内容 自動車用及び産業機械用機能部品、工作機械装置の開発・製造

